

## 令和2年度 調布市立北ノ台小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	
○思いやりのある子ども ○よく考える子ども ○明るく元気な子ども	
目指す学校像(ビジョン)	
<p>目指す学校像 【ごきげんな学校】</p> <p>(1) 児童にとって「よろこびのある毎日」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んで分かるよろこび</li> <li>・自分の成長が実感できるよろこび</li> <li>・自分の存在が認められるよろこび</li> <li>・将来に希望がもてるよろこび</li> </ul> <p>(2) 保護者、地域にとって「安心して任せられる学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた学校</li> <li>・教育活動の積極的な発信</li> <li>・素早く、丁寧で誠実な対応</li> <li>・協力、協働の意識で</li> <li>・一緒に悲しみ、悩み、喜び</li> </ul> <p>(3) 教職員にとって「ごきげんな職場」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人で抱え込まず組織的な対応をする</li> <li>・教師も学び、切磋琢磨して成長する</li> <li>・コミュニケーションをよくとる</li> <li>・創造的なことに取り組む</li> <li>・職に誇りと責任をもつ</li> </ul>	
<b>ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)</b>	<p>○児童は素直で真面目であるが、全体的におとなしく控えめである。児童が自分のよさに気づき、自分のよさを生かすことができるよう、環境を整え、活力に満ちた学校にすることが課題である。</p> <p>○個別の支援を必要とする児童が一定数いる。また、不登校及び不登校傾向のある児童が30名と多い。定期的な校内委員会の開催やSC、関係機関と連携した組織的な対応を進めることが課題である。</p> <p>○教員は、教職経験10年未満が多い。また、新学習指導要領や新たな教育課題への対応がまだ十分ではない。校内研究やOJTを通して、教員の指導力を向上させることが課題である。</p>

教科	目指す学校像(ビジョン)を基にした育成したい資質・能力	資質・能力を育成するための具体的取組
<b>国語</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦ 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使う力。</li> <li>㊧ 自分の言葉で正しく伝え合い、思考し、想像する力。</li> <li>㊨ 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、自分の成長を図る態度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を書く際は、既習漢字を意識して使わせる。また、教科書に出てきた漢字や言葉は、意味や熟語、例文と関連させて指導する。</li> <li>・一人一人が自分の考えをもてる指導計画を立てる。文章を要約したり感想や意見を伝えたりする活動を、個人、グループ、学級全体と学習形態を工夫して取り入れる。</li> <li>・授業を通して身に付いたことや、さらに勉強したいこと、学びがどのように生かせるかなど、自分の学習状況の振り返りを充実させる。</li> </ul>
<b>社会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦ 問題解決に必要な情報を集め、情報や資料を読み取ったり、問題解決に向けてまとめたりすること。</li> <li>㊧ 根拠や理由を明らかにして考えたことを説明したり、資料などを用いて作品や図表にまとめたりすること。</li> <li>㊨ 主体的に学習問題を解決しようとしたり、学習したことを社会生活に生かしたりする態度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査活動を行ったり、地図帳・地球儀・統計・年表・資料集等を使って情報を調べたり、まとめたりする活動を取り入れる。</li> <li>・資料から読み取ったことをもとに自分の考えをノートにまとめたり、地図上に表しながら説明したりする。複数の資料を比較して考える問題を取り扱っていく。</li> <li>・東京都地図や全国地図などを教室に常掲し、繰り返し活用する。調べたことを新聞にまとめたり、白地図・年表・図表に書き込んだりする作業に取り組ませる。発達段階に応じて、調べた結果を考察させる学習を取り入れる。</li> </ul>
<b>算数</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦ 数量や図形についての概念や性質を理解し、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けること。</li> <li>㊧ 筋道を立てて考察したり、数学的な表現を用いて表したりする力。</li> <li>㊨ 算数的活動の楽しさや数学的なよさに気づき、問題を解決し、生活に活用しようとする態度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算のきまりや作図の手順、立式の根拠を説明する機会を増やす。</li> <li>・解き方を自分なりに考えて表現したり、互いの考えを説明し合ったりしながら問題を解決する経験を重ねる。</li> <li>・算数を日常の事象と結び付けられる活動や数や量の大きさを実測する体験活動などを多く設定していく。</li> </ul>
<b>理科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦ 自然の事物、現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けること。</li> <li>㊧ 自然の事物・事象から問題を見だし、観察・実験などを行って問題を解決す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器具や機器などを目的に応じて扱うとともに、観察、実験の結果を適切に記録できるよう、その機会を増やしていく。</li> <li>・観察、実験を行う際は見通し、視点をはっきりさせ取り組み、自分と他者の考えから妥当性を検討していけるようにする。</li> </ul>

	<p>る力。</p> <p>㊦・自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事物現象に関心や意欲を高め、主体的に追究していくことができるように、繰り返し、自然の事物、現象に触れるなど、意図的に活動の場を工夫する。</li> </ul>
生活	<p>㊦・自分自身、身近な人々、社会や自然の特徴やよさ、関わりに気付くとともに、生活に必要なことを身に付けること。</p> <p>㊧・身近な人々、社会や自然と自分との関わりを意識し、自分自身や自分の生活について考え、表現すること。</p> <p>㊨・身近な人々、社会や自然に自ら関わり、意欲や自信をもって学び、生活を豊かにしようとする態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試行錯誤を何度も行わせるために、同じ事象と繰り返し関わる場を設定する。</li> <li>・自分の考えを言葉や絵で分かりやすく表現し、互いに伝え合う活動を多く設定する。</li> <li>・各教科等と関連を図るとともに、図鑑や遊びの解説本、植物の読み物など、生活科と関連した読書活動を積極的に行う。</li> </ul>
音楽	<p>㊦・曲想と曲のつくりなどとの関わりに気付き、音楽を表現するために必要な技能を身に付けること。</p> <p>㊧・曲や曲想の良さを見いだしながら味わって聴ける力を身に付けること。</p> <p>㊨・楽しみながら主体的・協動的に学習活動に取り組む態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽譜を見たり曲を聴いたりすることで、その曲を理解させ、発声練習や器楽パート練習で技能を身に付け、歌ったり、演奏したり音楽をつくったりさせる。</li> <li>・個々の楽器の音色や歌声、曲想や表現に注意して聴かせる。</li> <li>・楽しみながら主体的・協動的に取り組める題材を設定する。</li> </ul>
図画工作	<p>㊦・創造的につくったり、工夫して表したりする力を身に付けること。</p> <p>㊧・創造的に発想、構想し、自分の見方や考え方を深めること。</p> <p>㊨・つくり出す喜びを味わうとともに、楽しく豊かな生活を創造しようという態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形的な見方について、自分の感覚や行為を通して理解させ、材料や用具を活用させる。</li> <li>・造形的なよさや美しさについてイメージをもたせる。</li> <li>・主体的に表現したり、鑑賞したりする題材を設定する。</li> </ul>
家庭科	<p>㊦・日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境について理解し、それらに関わる技能を身に付けること。</p> <p>㊧・日常生活の中から課題を設定し、様々な解決方法を考え、考えたことを表現するなどして、課題を解決する力を身に付けること。</p> <p>㊨・生活の営みの大切さに気づき、家族の一員として、家庭生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に必要な知識や技能を、確実に習得させるとともに、作ることや働くことの喜びを味わうことができるようにする。</li> <li>・課題調べやトライカードなど家庭との連携をとり、自分の家庭や自分自身の問題点に気付き、それらを解決する方法を自ら考え、協動的な学習により様々な課題を解決する力を付けさせる。</li> <li>・問題解決の学習過程を通して、課題を解決できた達成感や喜びをもたせることで、さらによくしていこうと工夫、実践させる。</li> </ul>
体育	<p>㊦・各種の運動の行い方や健康・安全について理解し、動きや技能を身に付けること。</p> <p>㊧・自己の課題を見付け、思考し判断するとともに他者に伝える力。</p> <p>㊨・運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の楽しさや課題、解決方法を理解し、動きや技能を身に付けることができるように、学習のねらいを明確に示した活動を行う。</li> <li>・児童が個人やチームの課題に気付き、対話をもとにその課題を解決し学習を深めることができるように、課題解決のための時間や場、補助具などを用意し、児童同士が試行錯誤しながら課題解決できるようにする。</li> <li>・技能の習得に偏らないように、全ての児童が活躍できる場を設け、個人やチームのために貢献する喜びや運動の楽しさを味わわせることができるようにする。</li> </ul>
外国語	<p>㊦・外国語の音声や文字などについて、日本語と外国語の違いに気付き、実際のコミュニケーションについて活用できるようにすること。</p> <p>㊧・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うこと。</p> <p>㊨・他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2言語指導理論に基づいた教材研究・教材開発を行い、系統的・計画的なカリキュラムの作成及び指導を行うことで、「使える英語力」を育む。</li> <li>・「北ノ台小学校英語学習の進め方」を浸透させ、学習の流れや、活動の「目的、場面、状況」を明確に提示することで、児童が思考を働かせながら、伝え合えるようにする。</li> <li>・毎時めあての提示と振り返りを行い、ワークシートを管理することで、これまでの学びを振り返ることができるようにし、達成感を感じたり、学びを調整したりすることで、主体的にコミュニケーションを図る態度を育成する。</li> </ul>
道徳科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳的価値について、人間としてよりよく生きる上で大切であると理解する力。</li> <li>・自分の経験や感じ方と照らし合わせながら、更に考えを深めようとする態度。</li> <li>・他者と対話したり協働したりしながら、物事を多面的・多角的に考える態度。</li> <li>・道徳的価値の自覚を深め、自己の生き方について考えを深めること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいとの関連において、児童が自分との関わりで考えることのできる教材を発達段階に応じて選ぶようにする。</li> <li>・振り返りの時間を設定し、これまでの自分を振り返らせたり、今後の自分について考えさせたりする。</li> <li>・友達と話し合ったり、自分以外の考えを聞いたりする時間を設ける。</li> <li>・道徳的価値に関わる事象を自分自身のこととして捉え、自分の経験やそれに伴う考え方を想起させる。</li> </ul>